

ONLY ONE

私たちだからできるサービスを

株式会社栄光堂セレモニーユニオン 採用案内

受付
'19. 3. 04
キャリアセンター

1967年8月、株式会社栄光堂セレモニーユニオンは大阪の地で創業。以来、葬祭業を主とし2017年に50周年を迎えた企業です。

高齢化社会を迎え、新規参入企業が増える中、半世紀に及ぶ実績と信頼は他社の追随を許さず、年間の葬儀施行件数は約5000件にのぼります。この数字は全国の葬儀社の中でも超大手葬儀社に位置します。常に時代のニーズを的確に把握し、且つ迅速に反応してサービス・商品・社内環境を柔軟に変化する姿勢こそが多くのお客様から安心してお葬儀を任せて頂ける礎となっています。

仏光殿本館
BUKKODEN CEREMONY UNION

業界で“光る”会社

「葬儀会社」と聞いてどのようなイメージを抱くでしょうか。

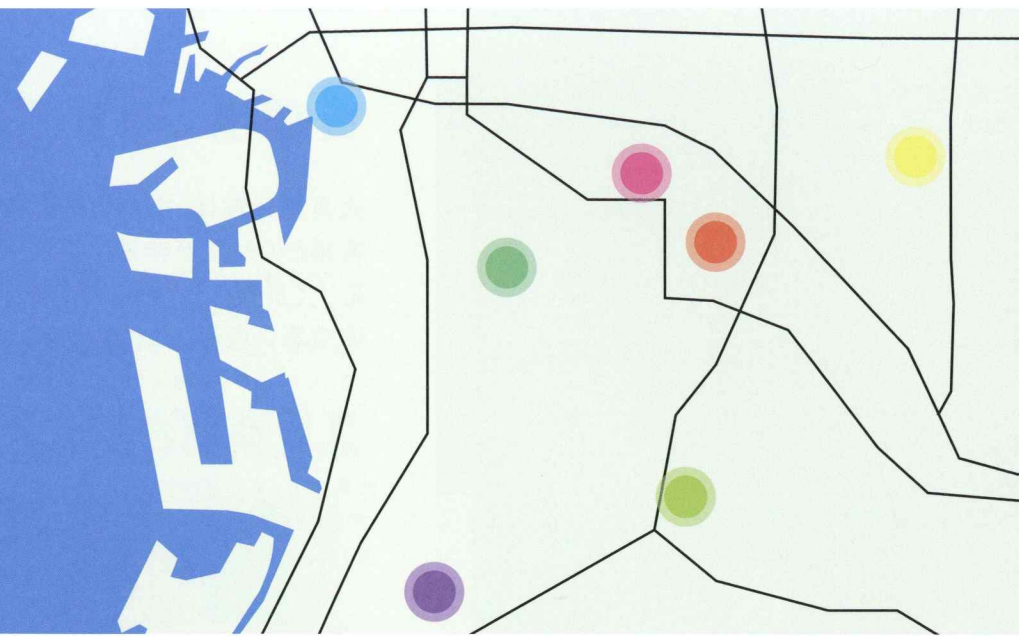
職場も働いている人も暗い雰囲気、年配の人ばかりいるのでは、とイメージする人が多いのではないかと思います。しかし、弊社に限っては違います。

弊社は葬儀の最前線に若手を起用し、お客様に対して「心からのサービス」を日々提供しています。お客様のご要望に速やかにお応えし、常に最高のセレモニーとなるよう、仲間と一丸となって取り組む。そんな若手社員が活躍する活気ある「葬儀会社」です。

「究極のサービス業」と称される葬儀業界。「共に働く仲間」、「仕事のやりがい」、「労働環境」が充実し、我々スタッフ自身の心が満たされているからこそ、お客様の為に一生懸命になれるのです。

大阪市内を中心に堺市・松原市・東大阪市と南大阪に広がる
栄光堂セレモニーユニオンネットワーク。

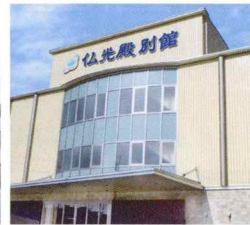
少人数で送られる方に最適な小規模葬式場や、家族・親族を中心に
親しい方だけで送られる家族葬式場、会葬者をお招きして故人様を送られる為の
一般葬式場などさまざまなお客様のニーズにお応えできる充実した施設を整えています。



仏光殿本館



仏光殿西館



仏光殿別館



仏光殿南館
家族葬ホール



日本料理れんげ



東大阪仏光殿



東大阪仏光殿
家族葬ホール



東大阪仏光殿
別館



泉北仏光殿



堺北仏光殿
家族葬ホール



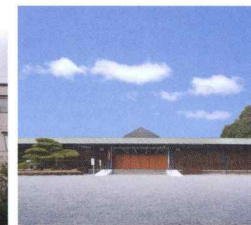
堺浄泉寺
(提携寺院)



大正仏光殿本館



大正仏光殿別館
家族葬ホール



仏光殿
臨南寺会館



松原仏光殿



葬儀空間 想い空
(提携施設)

式典 施行部

責任者として感動をプロデュースする仕事

式典施行部は、式典全体を取り仕切る責任者としてお客様と接します。近年ではエンディングプランナーとも称されます。お客様との対話が非常に重要で、不慣れな葬儀に対して、不安に感じていることを聞き取る傾聴力や、的確な説明、ご要望に応じて提案し、行動に移す表現力が求められます。一度きりの葬儀で失敗は許されない責任ある仕事です。やり遂げた後の達成感は表現しきれないものがあります。

式典施行部の主な仕事



お客様との打ち合わせ



式場の設営



式典の司会進行

式典施行部に必要とされる能力

プロデュース力

お客様の意向に沿って式典を組み立てて作り上げていく能力

コミュニケーション能力

老若男女問わず、誰とでも円滑に意志の疎通が行える能力

責任感

いかなる状況になろうとも約束したことは守ろうとする力

傾聴力

お客様に心をよせ素直な気持ちで話を聞き入れ、適切な対応をする力

情報収集力

お客様から短時間の内に幅広く、より豊富な情報を集めてまとめる力

入社後のステップ

STEP1

仏事に関する基礎知識

各宗教・宗派の基礎知識はもちろん、葬儀で使用する道具の名称や意味などを学びます。

STEP2

式典シミュレーション及び現場実習

社内で葬祭ディレクターとして必要な立ち振る舞いや接客の心構えをシミュレーション形式で学びます。先輩社員に同行して通夜式・葬儀式の二日間で様々なスキルを習得します。

STEP3

打ち合わせテスト

社内においてこれまで学んだことが身についているか段階的にテストを重ね、合格すれば責任者として一件の葬儀を受け持つこととなります。

STEP4

責任者として葬儀を施行

葬儀の責任者としてお客様の支えとなるべく、オンリーワンのサービスを実践します。経験を積むにつれて様々な葬儀形態に対応出来るようスキルアップしていきます。

STEP5

大規模な葬儀の施行担当

大規模葬を担当するには、これまでの経験で培った知識や技術以外にも、広い視野を持ち企画・運営・進行を行う高いスキルが求められます。

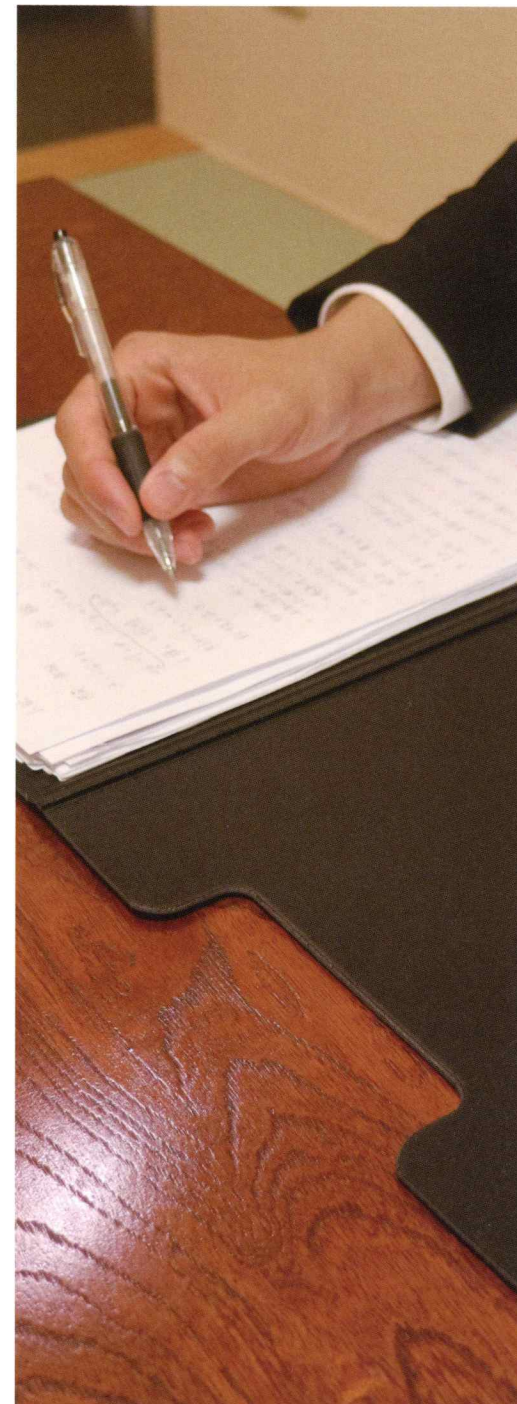
一人立ちまでの最後のステップ 『社長テスト』

式典施行部の仕事の中で最も重要なのがお客様との『打ち合わせ』です。打ち合わせを通して故人様がどのような人生を送ってこられたのか、お客様がどのようなお葬儀を希望しているのかという核心的な部分を聞き出すと共に、百項目にも及ぶ決定事項をアドバイスしながら決定していきます。部署配属後に本格的な勉強が始まり、これまでに弊社が培ってきた過去の事例を想定しながら先輩社員、管理職とのテストを繰り返します。最終的に社長自らがお客様役となり、接遇マナーや言葉遣いといったコミュニケーション能力が弊社基準のレベルまで達しているかを判断する『社長テスト』を合格して、晴れて責任者として一件のお葬儀を受け持つこととなります。

葬祭一級ディレクターを 取得出来ます

厚生労働省認定「葬祭一級ディレクター」とは、葬祭実務経験を5年以上経た者に受験資格を与え、葬祭従事者に求められる知識や技能が備わっているかの試験を行い認定される資格のことです。高齢化社会を迎え、葬祭業務の社会的重要性が高まる昨今、葬儀社の信頼性を計るうえで欠かせない資格です。

合格率が全国平均60%強と推移しているなか、式典施行部に5年以上在籍しているメンバー全員が保持しており、社内における有資格者は50名以上にのぼります。先にも記載したように弊社の年間施行件数は約5,000件にのぼります。その中で豊富な経験をえられるからこそ、業界内でも驚異的な合格率を残しています。





1日の仕事

二日間の仕事に密着

通夜の日

	全体朝礼	8:30
	受注書の確認	
	他部署への発注	9:00
	会社出発	10:00
	喪家宅にて 打ち合わせ	11:00
	式場設営・準備	12:00
	喪家に代わり 行政機関の手続き代行	13:00
	喪家宅にて 御納棺の儀	14:00
	故人様を式場に安置	15:00
	通夜式に向けて 打ち合わせ	16:00
	司会進行	17:00
	翌日葬儀の打ち合わせ	18:00
	会社到着	19:00

葬儀の日

	会社出発	8:30
	式場到着	9:00
	葬儀式に向けての 打ち合わせ	10:00
	喪主様と開式前の 最終打ち合わせ・準備	11:00
葬儀式	司会進行	11:00
お別れの儀式	お別れの儀式を 取り仕切る	12:00
出棺	火葬場へ出発	13:00
	精進落としの案内	13:00
	近年では葬儀式の後に親族で集まって故人を 偲びながら食事することを精進落としと言います。	14:00
	火葬場へ出発 骨揚げの立会い	15:00
	初七日法要	16:00
	式典アシスト課と 喪家宅へ 葬儀後のセッティングと説明	17:00
	引継ぎ書類の作成	18:00
	退社	19:00

お客様からのお言葉

担当の方は私たちに寄り添いながら、困ることがないようにと先回りをして手を尽くして下さいました。分からないことは何度聞いても嫌な顔一つせず、不安や疑問を一つ一つ解決して頂き、若いのにすごいと親族で話していました。

周りの評判通り栄光堂さんをお願いして良かったです。今後も何かあれば栄光堂さんをお願いしようと思います。本当にありがとうございました。

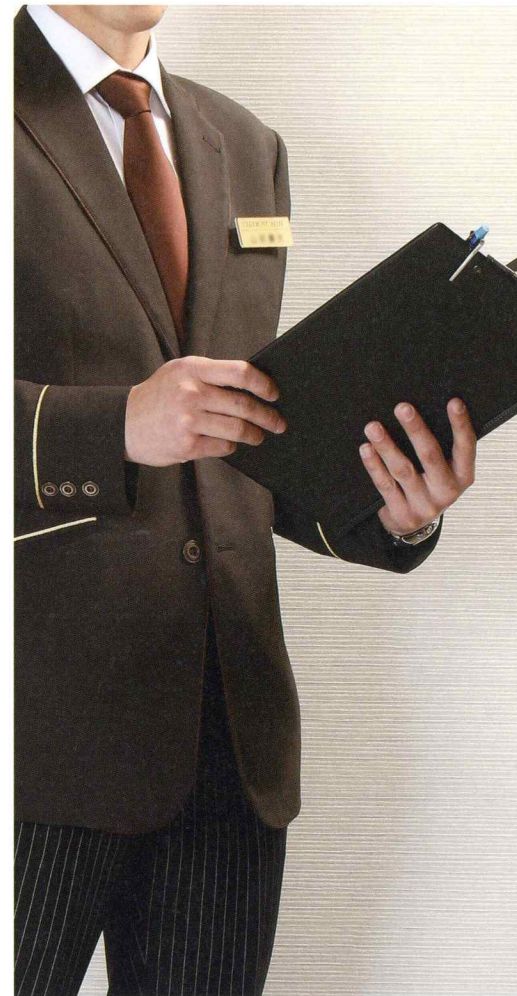
父が亡くなり、気が動転しているなか、分かりやすく丁寧にお話して下さい、担当の方には本当に感謝しています。高齢で少し耳が遠い母には、大きな声でゆっくりと説明して下さいなど、細やかな配慮がとても嬉しかったです。

私の息子より年下に見えたので、最初は少し不安でしたが、葬儀についての話をしているうちに不安はすぐに無くなりました。よく教育をされているのだと母と感心していました。最後まで親切にして頂いてありがとうございました。

担当の方はさすがプロという知識と所作で、終始頭が下がる思いでした。

特に印象に残っているのは、生前父が気に入っていた帽子を担当の方のアドバイスで祭壇に飾って頂いたことです。最後のお別れの時には父にその帽子を被せてあげることが出来ました。その姿を見た時は、生前の父がそこにいるようで、家族も親戚も大満足でした。

また告別式では、父が好きな曲を流して頂くなど、全てにおいてここまで親切なのかと感動しました。栄光堂さんに父の最期をお任せして本当に良かったです。ありがとうございました。



匿名アンケート

私たちの職場って実は・・・

お客様からお褒めの言葉を頂く機会が多いので、すぐに調子に乗る人が多い

社員間の仲が良く
野球、バスケットボール
フットサル、釣り、ゴルフなどの
会社非公認の同好会が
頻繁に発足される

地方出身者も含めて
独身社員の大半は会社の
近くで一人暮らしをしている為
飲み会の集合が早く
解散が遅い

健康管理への意識が高く、冬場のマスク着用率が異常に高い

式典装飾部

「花」で人と人をつなぐ仕事

式典装飾部は式場の空間演出や「花」を使用しての式場装飾をメインに行っています。葬儀には欠かせない「花」ですが、多くの葬儀社が外部の専門会社に発注しているところを、弊社では仕入れ、管理、アレンジと自社で行います。「お客様に感動を提供する式場演出」を念頭に、アレンジ力という『技術』に私たちの『心』を加えて日々商品の作成をしています。私たちの装飾により、式場に足を踏み入れた瞬間に涙を流されるお客様もいらっしゃいます。

式典装飾部の主な仕事



祭壇の設営



お別れの儀式での花切り



供花の作成

式典装飾部に必要とされる能力

創造力

花材選びからアレンジ・式場設営まで出来上がりをイメージする力

規律性

決められた手順や配置を守り統一した商品を提供する上でかせない力

スピード

全ての作業工程において生産性や効率性向上の為に求められる力

自己研鑽力

自分自身の能力やスキルを鍛えて磨きをかけていく力

柔軟性

状況に合わせて、これまでの過程に囚われずに臨機応変に対応していく力

入社後のステップ

STEP1 花に関する基礎知識

花の名前や道具の用途を覚えるとともに、花の特性などの知識を習得します。

STEP2 現場実習

先輩社員に同行し、式場の設営や撤収の流れを覚えていきます。

STEP3 花を挿す技術の習得

式典装飾部で扱う様々なアレンジ花や盛花を挿せるよう技術を習得します。

STEP4 式場の設営・撤収を担当

一人で一件の葬儀の設営・撤収を担当し、これまでに培ったスキルを最大限お客様に反映します。

STEP5 生花祭壇を担当

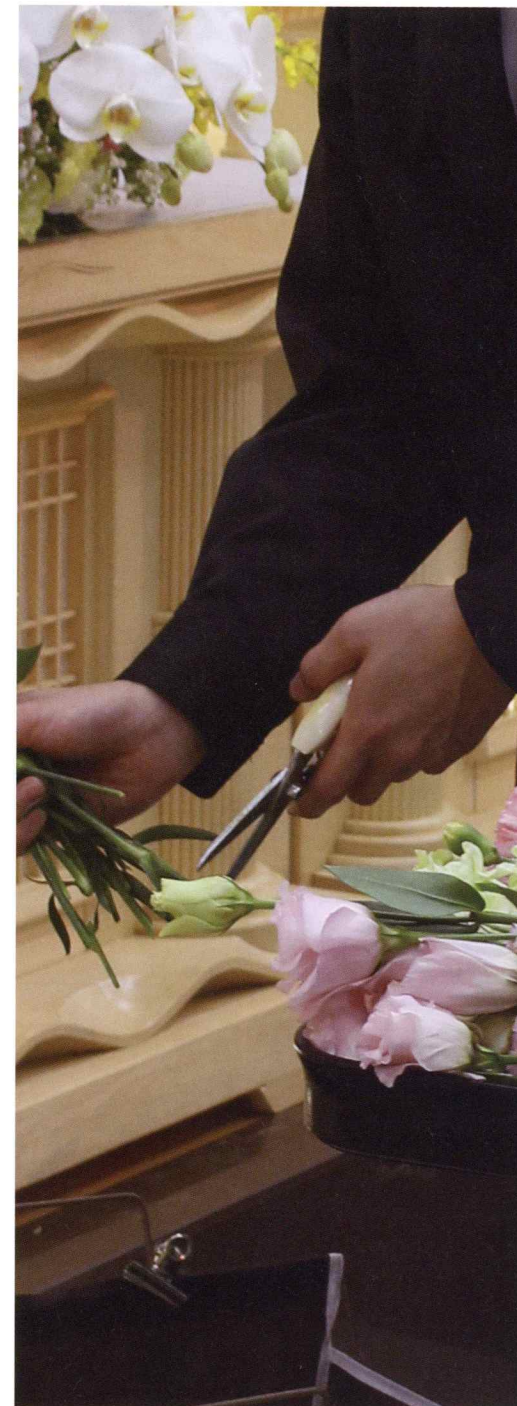
生花祭壇を担当するには経験はもちろんのこと、お客様からのご要望を柔軟に表現する対応力が求められます。

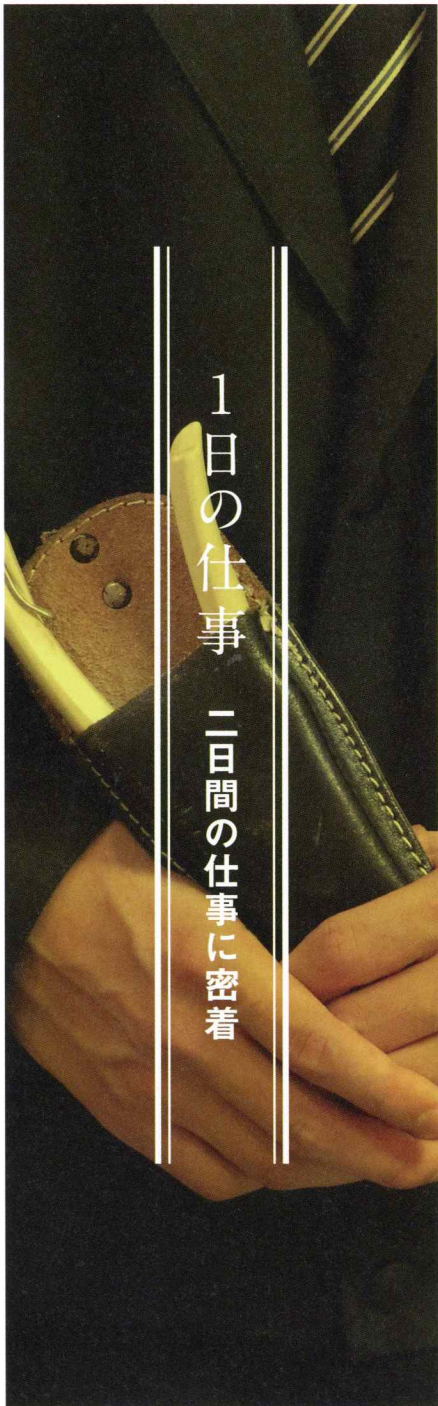
安心してください 未経験からでも大丈夫です

現在式典装飾部に所属するメンバーに、花に関する知識や、技術を持って入社してきた人はいません。全員が未経験からこの仕事を始めています。だからこそ自分たちの経験を活かして、毎年配属される新入社員の教育カリキュラムを更新し、指導を行っています。また、他の部署とは違い、お通夜に残ることが基本的にはありませんので、その時間を利用して技術向上の時間に充てる事が出来ます。仕事のやりがいは勿論、スピードや技術といった自己の成長が目に見えて実感できることもその一つです。一人ひとりのスキル管理とフォロー体制も整っており、新たな仕事を任せてもらい楽しさも感じる事が出来ます。

時には葬儀以外でも 活躍しています

式典装飾部は空間演出のプロとして葬儀以外にも様々なシーンに応じて装飾を承っています。官公庁が主催の各種慰霊祭での祭壇装飾から、飲食店や各店舗の開店祝いの装飾花、各種法人様主催のパーティー会場の設営など受注先や受注規模も多岐に渡ります。また地域貢献の一環として、近隣行政の成人式や入・卒業式、お祭りなどで式典に一層の彩りを演出しています。





1日の仕事
二日間の仕事に密着

通夜の日

	作業所内でミーティング	8:30
	式典施行部より 申送り・打ち合わせ	9:00
	車に積み込み設営準備	10:00
	会社出発	
	式場到着 設営開始	11:00
	設営終了 一旦帰社	12:00
	追加商品の作成	13:00
	追加商品を 式場に届ける	14:00
	供花の名札を確認・設置	15:00
	会社到着 作業所内の片付け 終礼	16:00
	退社	17:00
		18:00

葬儀の日

	全体朝礼	8:30
	作業所内で ミーティング	9:00
	通夜後に追加受注した 商品を式場に届ける	10:00
	葬儀式	11:00
	お別れの儀式	
	式場に装飾している お花を切る	12:00
	出棺	
	式場撤収	13:00
	撤収終了 帰社	14:00
	帰社後 荷降ろし 片付け	15:00
	他のお家の 追加商品作成	16:00
	翌日の受注商品作成	17:00
	作業所内片付け 終礼	18:00
	退社	

お客様からのお言葉

近年親戚に不幸が多く、様々なお葬儀に参列しましたが、栄光堂さんのお花が一番綺麗でした。祭壇を見た親戚から「故人は小さい頃から蘭の花が好きだったのよ」と、娘の私でさえ知らなかったエピソードを添えて、お花が綺麗だねと言ってもらえました。おしゃれな母らしく、華やかで立派な祭壇で送ることが出来て心から満足しています。

以前父の葬儀を栄光堂さんでお世話になった際、祭壇のお花がすごく綺麗な印象が残っており、このたび母の葬儀もお願いすることにしました。父の時と同様に、菊の花だけでなく、色鮮やかなお花がたくさんあり、可愛らしい祭壇でした。お別れの時はそのお花を棺いっぱいまで入れて、お花に囲まれた母は幸せそうでした。素敵な祭壇にしてくださいありがとうございました。

生前妻はとてもお花が好きで、自宅の前の花壇の手入れを毎日欠かさずやっていました。そんな妻が亡くなり、身内だけの小規模葬で行なうことにしたので、最初は質素になってしまわないかと不安でした。しかし、祭壇を見た時は驚くほど綺麗で妻にぴったりだと心が熱くなりました。家族葬を希望していたので、他から見れば参列者が少ない寂しい葬儀かもしれませんが、妻が大好きなお花に包まれてあの世へと旅立ったと思うと、私たちにとってはとても素晴らしい葬儀になりました。きっと妻も喜んでいと思います。



匿名アンケート

私たちの職場って実は・・・

他部署に聞かれると怒られますが労働時間が短いのが魅力です(笑)

体を動かすことが多いので肥満体質の人が少なく、社内のどの部署よりも健康診断の結果が良い

最近他部署の仕事で活躍するメンバーが増えてきています

みんなで食事会に行くと注文の品数と白飯を大盛にする人の数が異常に多い

お客様の心を支える仕事

式典アシスト課は接客を中心に、式場や控室のセッティング、式典進行の補佐といった葬儀全体のサポートを行っています。「目配り・気配り・心配り」をモットーに、お客様から声をかけられる前に求められていることを汲み取り、行動に移すことを常に心掛けています。

心を尽くした分だけお客様から直接感謝の言葉をいただけることが日々のやりがいです。

式典アシスト課の主な仕事



式典の準備



ご案内・接待



法要式の立ち会い

式典アシスト課

式典アシスト課に必要とされる能力

協調性

チームの方針に従い、仲間と協力して行動することができる力

観察力 (目配り)

お客様の状況や変化を客観的に広く注意深く見ることができる力

洞察力 (気配り)

お客様のご要望や式典の進行等の状況を素早的的確に掴みとる力

奉仕精神 (心配り)

お客様に親切にし、お客様を支え、お客様に喜んでいただく気持

実行力

目配り・気配り・心配りをもとに得た情報から一歩先を行き、サービスを提供する力

入社後のステップ

STEP1

仏事に関する基礎知識

各宗教・宗派の基礎知識はもちろん、葬儀で使用する道具の名称や意味などを学びます。

STEP2

式典シミュレーション及び着付け実習

社内で式典時に必要な所作、立ち振る舞いをシミュレーション形式で学びます。また、喪服の着付け実習をし、上司のテストを重ね、合格すれば現場で実践します。

STEP3

現場実習

先輩に同行してセレモニアシスタントとして葬儀の進行サポート、親族様への接客を行います。その中でメインアシスタントとサブスタッフの仕事内容を学びます。

STEP4

メインアシスタントとしてお客様をサポート

メインアシスタントになると接客以外にも様々な角度からお客様を支えることとなり、一件の葬儀を式典施行部責任者とともに受け持ちます。

STEP5

大規模な葬儀でのメインアシスタント

メインアシスタントの他サブスタッフが多数同行することとなり、式典施行部責任者との打ち合わせ内容を皆に伝達し、式典をスムーズに運営する能力が求められます。

時間差出勤 について

弊社では労務管理の一環として『時間差出勤』を導入しています。お通夜に携わるとなると、退社時間が遅くなるため式典アシスト課では基本にお通夜当日の出勤時間を午後からとしています。式典施行部は葬儀式を受け持たない日に同じく時間差出勤により就労時間を調整しています。このような時間差出勤があるため心身共にリフレッシュし、日々の仕事に打ち込むことが出来るのです。

お嫁さんに来て欲しいと 言って頂けることも

葬儀業界はサービス業の中でも『究極』と呼ばれることがしばしばあります。それは他のサービス業とは違い、お客様への接客対応の難しさやタイトなスケジュールの中で絶対に失敗が許されないという理由があるからです。その中で弊社はおお客様のリピート率も高く、特にスタッフに対する満足度が高いのが私たちの誇りです。施行後に集めるアンケートに「〇〇さんにはお世話になり感謝しています」や「〇〇さんのお陰で少しは前向きになりました」という有り難いお言葉を頂ける事や「お嫁さんに来て欲しい」と書いて頂けることも(笑)。





1日の仕事
二日間の仕事に密着

通夜の一日

時間差出勤

式典アシスト課は
事前に指示を受け
午後から出社するという
時間差出勤を行っています。



出社
事務所にて送り確認

必要品の準備



会社出発

式場到着

式場・控室の準備



通夜式に向けて打ち合わせ

参列者の案内など

参列者の誘導

通夜式

遅れて来る方の対応
控室の片付けなど

会社到着

8:30	会社出発	8:30
9:00	式場到着	9:00
10:00	葬儀式に向けての打ち合わせ	10:00
11:00	控室の片付け 式典準備	11:00
12:00	葬儀式	12:00
13:00	参列者の誘導	13:00
14:00	お別れの儀式	14:00
15:00	式典装飾部が切った 花を配る	15:00
16:00	出棺	16:00
17:00	式場撤収 精進落としの準備	17:00
18:00	お客様の出迎え	18:00
19:00	お客様の送迎	19:00
20:00	片付け 初七日法要の準備	20:00
21:00	初七日法要	21:00
	式典施行部と 喪家宅へ 葬儀式後のセッティングと説明	
	会社到着	

葬儀の一日



葬儀式

お別れの儀式

出棺

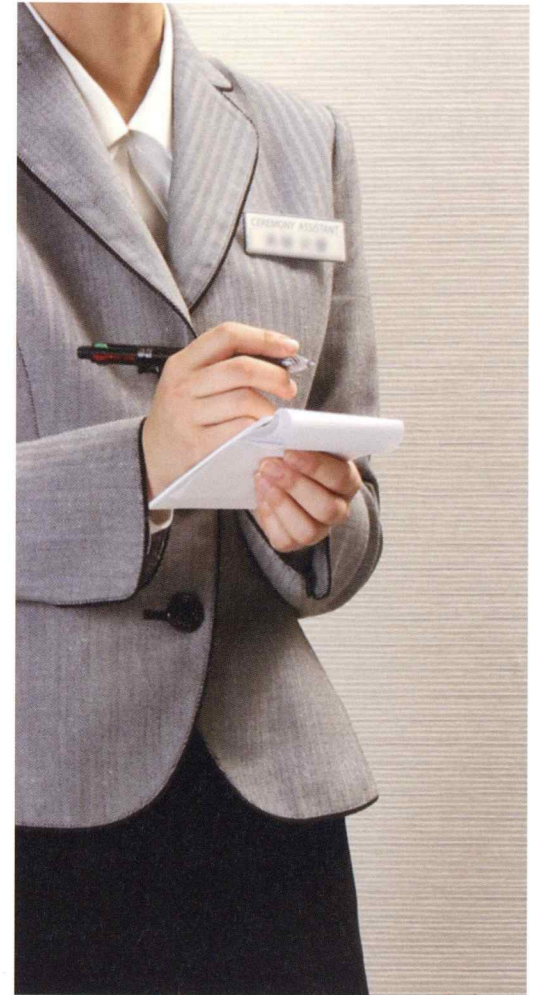


お客様からのお言葉

常に私たちの側にいてくれた女性のスタッフの方は、咳をすれば水を持ってきてくれたり、着付けのお手伝いをしてくれたりと細やかな配慮が素晴らしいと感じました。他にも食事の片付けなどをテキパキと行なっておられ、おかげで気持ち良く二日間を終えることが出来ました。些細な会話の中でも私たちの体の心配までして頂いて、親戚からも「良いところでお葬儀をしたね」と好評でした。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

栄光堂さんには何度か知人の葬儀で参列したことがあり、スタッフの皆さんが丁寧な接客をされていると感じていました。このたび父が亡くなり、初めての喪主という立場に不安もありましたが、参列の方々に対し丁寧な対応をして頂く姿を見て次第に安心してお任せすることが出来ました。頼もしいスタッフの皆さんを見て近所の方々の評判が良いのも納得しました。二日間お世話になりました。

栄光堂のスタッフの皆さんは本当に口調が丁寧で、心の弱った私たち親族を癒して下さるようでした。特に女性のスタッフの方は、行き届いた心遣いと配慮で温かな対応をして下さいました。私たちと同じ目線に立って話を聞いて下さり、おかげで落ち着いて母を見送ることが出来ました。お通夜の後の食事の際には何度もお茶を持ってきて頂き、遺族だけではなく親戚にも丁寧に対応して下さいました。心温まるおもてなしをありがとうございました。



匿名アンケート 私たちの職場って実は・・・

ボーナスが支給されると過剰に自分へのご褒美をする人が多い

寿退社に至った際ご主人よりも預金額がはるかに多い!!

健康志向が強くダイエットを始める人は多いものの目立った成果は見られない(笑)

『期間限定』や『プレミア』という言葉に弱く知らず知らずの内に世間の消費を上げている

キャリア形成

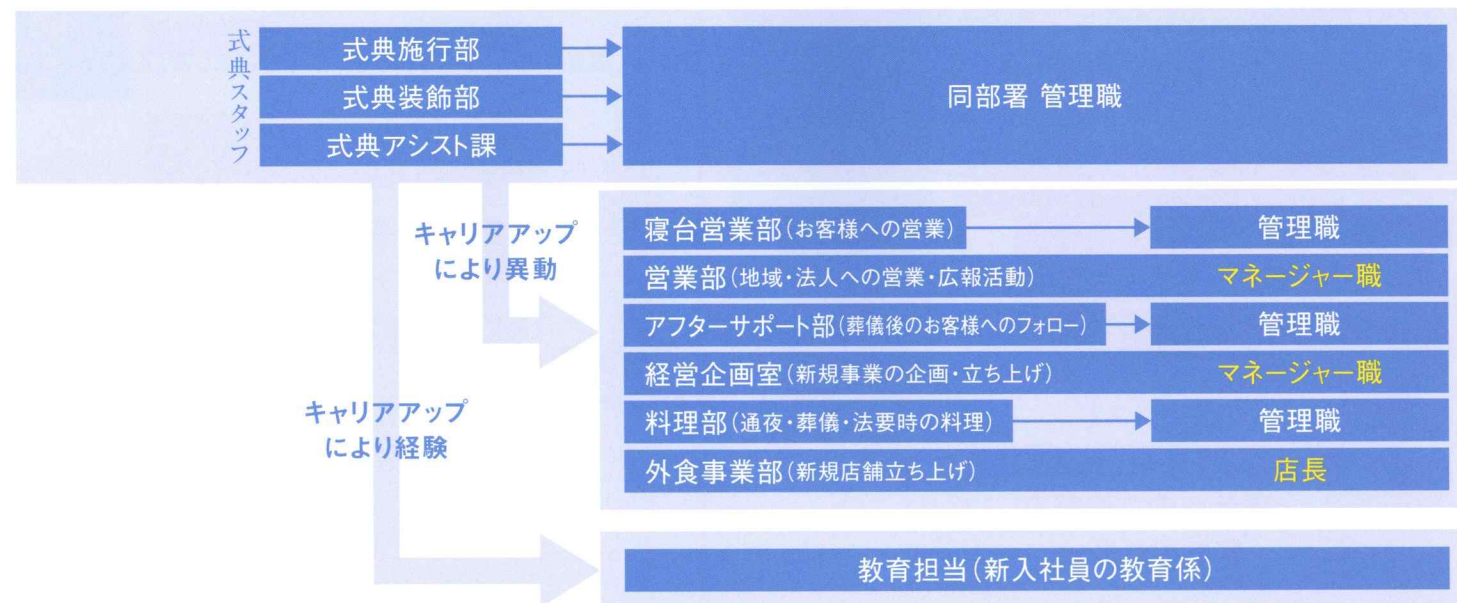
弊社ではお客様に喜んで頂く為に葬儀業界に留まらず他の企業よりも徹底した社員教育を行っています。大切な人との別れは全ての人にとって悲しみに堪えない事です。だからこそ『葬儀』は故人のためだけでなく、残された人々にとっても大切なものです。

『最期に携わる』者として世間に恥じることなく、さらに自身の仕事に誇りを持つ為にはひとつひとつの業務に真剣に向き合い、一切の妥協を許さず自分に勝つ事が必要不可欠です。

身だしなみや髪型、言葉遣い、女性においては化粧の仕方に至るまで厳粛な場にふさわしい人材になる為の教育はもちろん、さらに『心』という部分にも踏み込みます。人としての考え方や物事のとらえ方を指導し『人間力』の向上をはかることで、より一層お客様の心に寄り添えると確信しています。他社には真似の出来ない真の『教育』で人を育て、お客様満足度99%という驚異的数字を出しています。また、リピート率は施行全体の60%を占めています。

まずは式典スタッフを経験し そこからキャリアを積んでいきます。

入社後は、式典施行部、式典装飾部、式典アシスト課のいずれかの部署に配属され、そこで経験を積むと、その部署の管理職になることがあるほか、本人の適性によっては他部署への異動もあります。特に営業関係の部署は、葬儀の営業という非常に繊細で難しい業務をこなすためキャリアアップでのみ配属されます。また現場経験を積み、適性が認められれば式典スタッフの三部署間での異動も行われています。



研修期間を経て その人に一番と思われる仕事を見つけ出します。

葬儀という専門分野の仕事だからこそ、弊社では長い研修期間を設けています。

※研修内容に関しては毎年カリキュラムを変更しています。

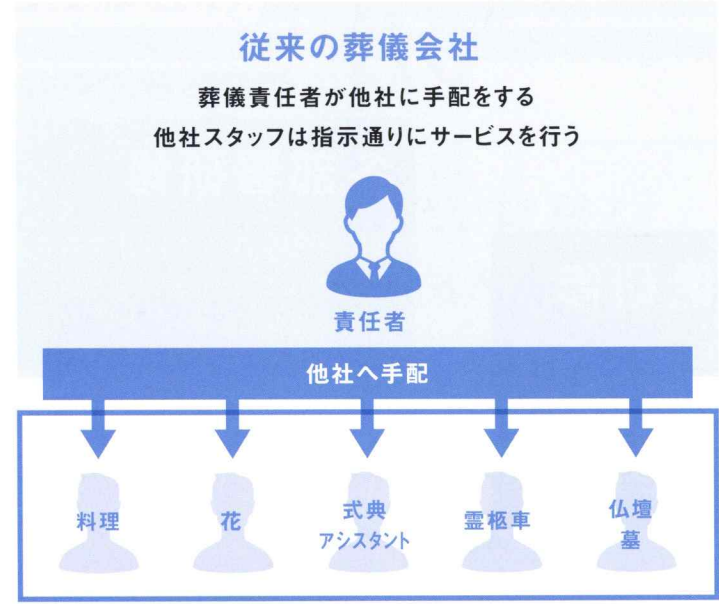




社内システム

オンリーワンのサービスを実現する 栄光堂セレモニーユニオンのトータルシステム

葬儀に欠かせないお花、親族様に振る舞う仕出し料理、葬儀後に必要な仏壇など...
これらはアウトソーシングするのが葬儀業界では一般的ですが、弊社は自社で運営することにより、お客様のご要望にお応え出来る『トータルシステム』を構築しています。

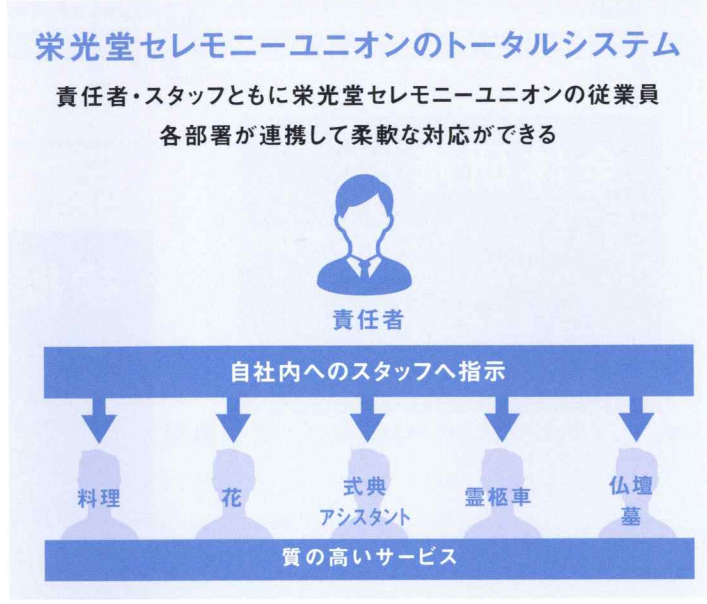


他社なので
うまく意思疎通ができない
あまり融通がきかない



他社の都合に左右され
お客様の意向が
反映されにくい
※接遇のレベルが低い

一貫してチームで葬儀全般を請負



自社内なので
スタッフ同士のコミュニケーションが
よりスムーズになりきめ細やかな
サービスの提供が可能



お客様の意向を最大限
反映し、オンリーワンの
サービスを提供する

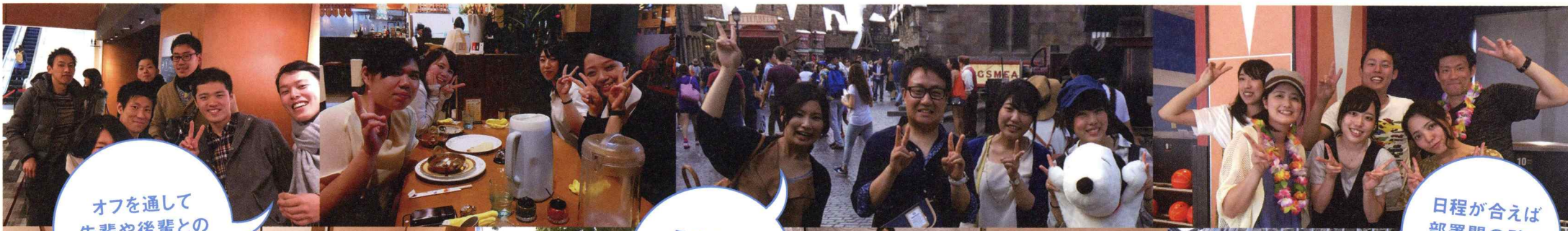
充実した労働環境

弊社にはお客様を大切にするには、まず社員の満足度の向上を図る事が第一であるという信念があります。働きやすい環境を整えることによって社員はお客様により上質なサービスを提供しその結果、更なるお客様からの信頼を勝ち得ると考えています。
これまででも、そしてこれからも目標は社員の『生活の向上』。ここに勤めて本当によかったと思えるようなシステムを築き強化していくことです。

主な労働環境

全社員が大阪の本社勤務(転勤なし)	奨学金返済支援制度
時間差出勤による長時間労働の是正	インフルエンザ予防接種
住宅補助制度	通勤手当制度
など	

※その他福利厚生待遇面については会社説明会にて詳しく説明いたします。



オフを通して先輩や後輩との絆が深まります

この会社で大切な仲間と巡り合えました

日程が合えば部署間の壁を越えて遊びます



プライベートも充実しているからこそ、輝ける。

葬儀業界といえば、ハードワークなイメージを持たれる事が多いです。弊社には休日も充実してこそ仕事に打ち込める、という信念があるので休日数は業界トップクラスです。休日はシフト制で月間8日。月間の休日以外にも誕生日休暇などがあるほか、4月～9月には旅行休暇を三回取得することができます。

他業界に比べると休日数は劣りますが、弊社の特徴として社員間の仲が非常に良いことが挙げられます。シフトで休日が合えば部署の垣根を越えて遊びに行くことも多く、社内恋愛に発展することも。社内恋愛からの成婚率は非常に高いです。このように仕事と同様に休日も濃い時間を過ごしています。



オンとオフのメリハリは大事だよ

これがあるから明日の仕事も頑張れます

遊びも仕事も手抜きは厳禁



株式会社 栄光堂セレモニーユニオン

<http://www.c-union.com/recruit/>

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東4-1-83

リクルーティング専用ダイヤル

06-6797-1483